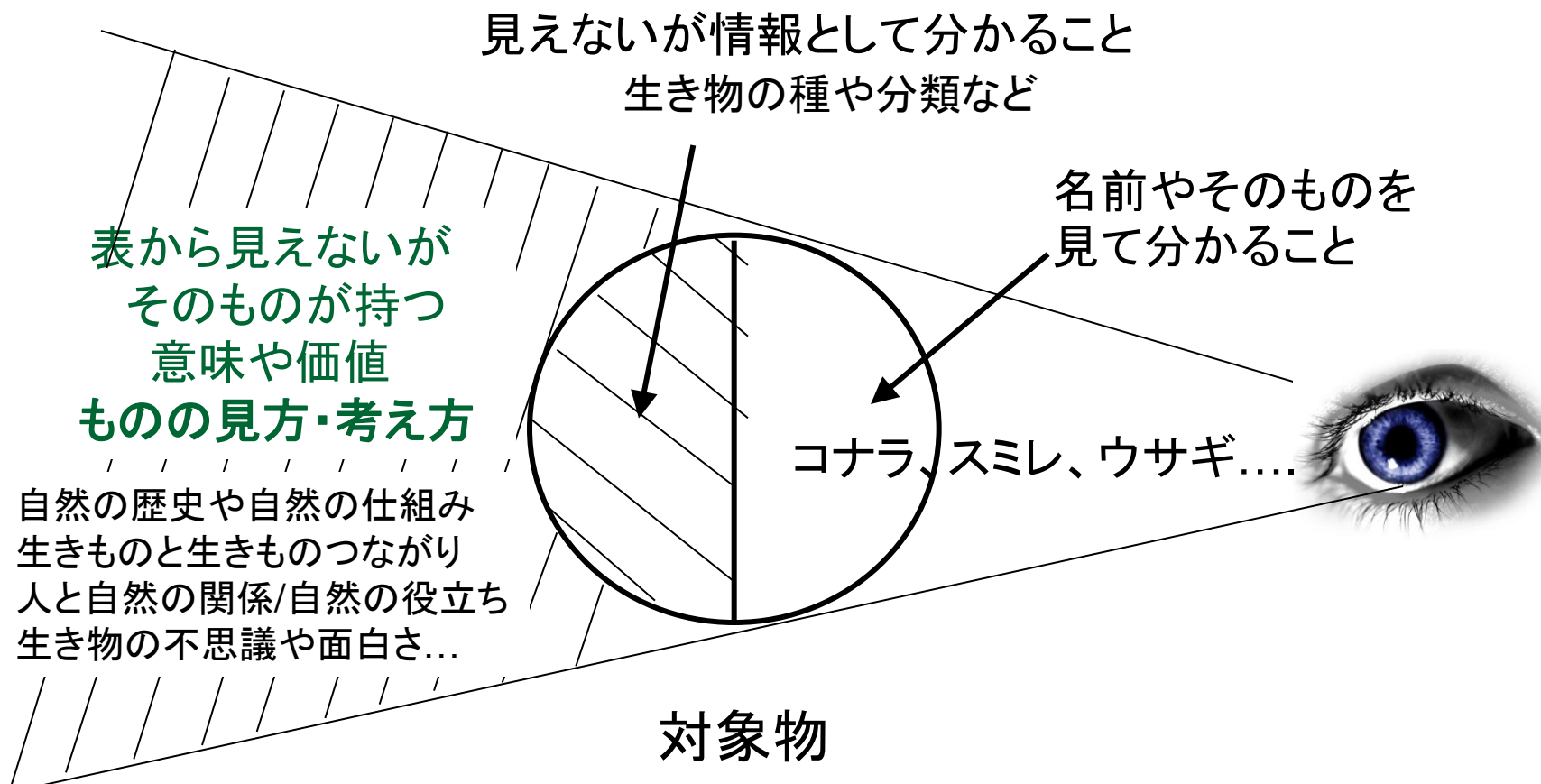


自然解説で伝えたいことは



伝えたいのは 自然の仕組み/自然と自然の関係/人と自然の関係/自然の不思議など...

自然の大切さ

- 人は自然と言う仕組みの中で生きている
 - 自然はさまざまな生き物のつながりで成り立っている（食物連鎖）
 - 水、空気、衣・食・住（基本は植物から）燃料、医薬、資源...
 - 人も自然の一部 **自分とは → 自然の部分と書く**
- 人は自然を観察して色々なものを作りだしてきた
- 生命誕生の歴史：「宇宙→地球→生命の起源」
 - 私たちはどこから来たのか？ ルーツ(生命の誕生)は共通の祖先
- 自然の中に神様 / 自然への畏れや尊敬
 - 自然災害・自然のめぐみ・不可思議・生命力/ ご先祖様

人は自然の仕組みの中で生きている/自然は共通の祖先をもつ

自然解説の流れ

- あいさつ：XXを始めます / 私はZZZです
- 導入：どんなことをするのか説明する (つかみ)
- 本体：観察・五感・体験・協力・作業・発見・表現....
- ふりかえり/わかちあい：体験の紹介
 - 参加者が体験を通じての気づき・学びを紹介し合う
- まとめ(自分の思いを伝える):
 - 「自然の大切さ」を自分の言葉で伝える
- 閉会：ありがとうございました これで終わります

色々な伝え方

- **話す**：言葉で説明する
- **見せる**：現物を見る（写真・紙芝居なども）
- **質問する**：問いかけをして考えてもらう（双方向で話しする） / クイズ
- **体験する**：五感で感じる（見る・聞く・匂う・味わう・触る）
- **ネイチャーゲーム**：自然をゲームを通して伝える
- 相手の発見に共感する（ほめてあげる「すごいね、良く見つけたね」）
- 子どもには子どもの話し方をする（専門用語は使わない）

相手に伝わるように話をするには

- ① 何について話をしているのか明確にする
- ② 相手に分かる言葉で話す
- ③ 話の筋が通るように話す

色々な話ができるようになるには....?

五感(五官)で自然を感じる

- 自然のことを理解するには単に知識として知るのではなく体で知ることが大切

五感	五官
見る	(目)
聞く	(耳)
嗅ぐ	(鼻)
触る	(皮膚)
味わう	(舌)

生き物は五感をフルに活用して相手が何か知ろうとする

- ・敵か味方か?
- ・食べられるか?
- ・安全かどうか?
- ・繁殖の相手か?
- ・方向を知る
- ・気温や湿度
- ・など.....

- 五官で覚えたことは記憶に残る=体で分かる → 理解する